

# 諏訪湖クラブニュース NO. 1

## 「諏訪湖クラブ」開会と 2008 年新春のご挨拶

会長 沖野外輝夫

2007 年 12 月 1 日 念願の「諏訪湖クラブ」が皆様の暖かいご支援のもとに、諏訪圏域在住の賛同者が集って発足しました。そして、一ヶ月後には 2008 年の幕が開け、「諏訪湖クラブ」の土台を固める大切な年を迎えました。役員一同心を引き締めて、地域にとって意味のある団体としての活動に向けて邁進する所存ですが、会員皆様にもそれぞれにクラブの運営にご支援をお願いする次第です。

私は、発足までの行きがかりもあり、諏訪湖クラブ最初の会長を微力ではありますが引き受けることになりました。しかし、クラブの将来は一重に会員皆様のご活動、ご協力と熱意にかかっており、皆様の暖かなご支援を重ねてどうかよろしく願いいたします。

2008 年の年明けは全国的に荒れ模様とされながら、諏訪地方は幸いにして松の内まで穏やかな天気にも恵まれました。それでも、例年にない暖かな正月は地球規模での温暖化の影響かと考えると安穩としてもいられません。脱石油が叫ばれながら、なかなか有効な対策も講じられず、天然資源の少ない、食料自給率の低い日本の将来には楽観的な材料はあまりにも少なすぎるのではないのでしょうか。

しかし、悲観的なことを憂えてばかりいても現状を打開することはできません。出来ることから、出来ることから、一つでも多く、まずは実行していくことが大切だと思います。そのためには、まずは地域の現状を多くの方が理解し、自らの生活を振り返ると共に、地域に適合した対策を地域で実践することこそが今必要なこととされています。諏訪湖クラブの活動が地域にとってその一助ともなれば大変嬉しいことです。

諏訪湖クラブの会員は 103 名で発足しましたが、これからは会員の方々の推薦を軸にして、さらに会員数の拡大にも努力していくことが諏訪湖クラブを地域に根ざした集まりとするためには欠くことのできない大切な活動の一つともなります。会員それぞれの活動と共に会員数の拡大にもご協力をお願いします。また、将来を見据えた活動には、世代を超えた会員の存在も不可欠です。将来を担うべき若い、あるいは若い世代をも会員として参加してもらうことにも目を向けていただければ幸いです。

私たち多くの会員が現実に生活する諏訪地域をモデルとして、実践的な地域の未来を描くことに皆様の知恵と技術を有効に活かし、その夢が実現されていくことができればと期待しています。

(2008 年 1 月記)

## 『諏訪湖クラブ』 発起人総会開催

平成 19 年 12 月 1 日諏訪市のシティホテル成田屋において発起人総会が開催されました。クラブ設立趣旨に賛同した発起人 59 名（全 103 名中）の出席を得て、規約、役員、事業計画および予算案などが承認され、**無事『諏訪湖クラブ』が発足しました。感謝！！**



## 記 念 講 演 会



### 歴史から現在・未来へ これからの諏訪に期待する事』

松井 英子 氏 （松井建築研究所）

現在私たちが目にしている諏訪の景観は、時代の移り変わりとともに長い時を経て自然の力と人の知恵により良くも悪くも形成されてきたものである。形成された景観は目に見える要素と目に見えない要素とで構成されている。構成要素には、建造物などで形成される都市空間の要素、社会構成・交通・産業などにより形成されるアクティビティ（活気・活況）の要素、市街地の配置・自然地形・気候などにより形成されるシチュエーション（環境・形勢）の要素などがある。未来に向けて 諏訪の美しい自然環境を保全し歴史を残し過去の過ちを修正し、さらに地域景観を発展させていくことが重要である。そのためには地区住民の団結と法規制とが必要になる。

その地域の特性を色濃く持った古民家は周りの環境と一体化し、その地域文化の重要な一要素となっている。長きに渡って建ち続けてきた民家の力強さを生かし、現在の生活に合った改修を行い、さらに次世代へと受け継いでいく古民家再生に取り組んでいる。

- ▶ 諏訪地域の再生について期待することを、ご自身のお仕事である古民家再生事例と重ね合わせ、再生された古民家の美しい写真とともにお話しくれました。

### 『諏訪湖クラブに期待するもの』

沖野 外輝夫 氏 （信州大学名誉教授 諏訪湖クラブ会長）

- ▶ 過去の汚染された諏訪湖、最悪の状態から浄化が進んできた現況、これまでの浄化の道のり、そして その諏訪湖を核として、住民主体で諏訪地域の環境・経済・教育などについて議論、調査研究、その成果を発表する市民学会的組織としての諏訪湖クラブの誕生に至るまでの説明。さらに、この諏訪湖クラブが、民間主導によるまちづくりの施策を提案・実行することにより、地域へ貢献していく団体へと育っていくことへの期待を熱く語って下さいました。



## 懇 親 会



総会後の懇親会は、  
総会会場のお隣に用意  
されたお部屋にて催さ  
れ、40 名もの方々に  
ご参加いただきました。



かんぱ〜い!!

ご参加くださった皆様おひとりおひとりの、諏訪湖や八ヶ岳山麓を含む諏訪湖流域への深い想いが語られ、熱く賑やかな中にも終始和やかに会は進み今後の諏訪湖クラブの活動への期待が高まる、素晴らしいひとときを共有することができました。



あちらこちらに会話の花が咲きました

# Information

## 諏 訪 湖 浄 化 講 演 会

下記のとおり、諏訪湖浄化講演会が行われます。

諏訪湖クラブの皆さんには 耳寄りの情報としますので、お知らせします。

### 【諏訪湖浄化講演会】「湖も人も元気になる地域づくり」 ～霞ヶ浦アサザプロジェクト～ NPO 法人アサザ基金代表理事 飯島 博 氏

#### <講師プロフィール>

長野県出身。茨城県在住。1995 年から湖と森を結ぶ霞ヶ浦再生事業「アサザプロジェクト」を推進。湖岸植生帯の復元事業や外来魚駆除事業、流域の谷津田の保全などを地域住民、学校、企業や行政と協働で取り組んでいる。この取り組みは「市民型公共事業」と呼ばれ、延べ 14 万人が参加、100 年後には、「トキ」の舞う霞ヶ浦を目指している。

- 日 時 平成 20 年 2 月 13 日 (水) 19 時～20 時 30 分
- 場 所 ラコ華乃井ホテル
- 対 象 どなたでも結構です
- その他 聴講無料
- 問い合わせ先 諏訪湖浄化対策連絡協議会事務局  
諏訪市役所生活環境課内 TEL 0266-52-4141 (内線 : 215)  
美しい環境づくり諏訪地域推進会議事務局  
諏訪地方事務所環境課内 TEL 0266-57-2952 (直通)

### 第一回諏訪湖クラブ理事会のご報告

昨年 12 月 16 日（日）11:30～13:00、NPO 法人スマートレイク事務所にて第 1 回理事会が行われました。沖野会長、小林副会長、長崎専務理事、鮎沢監事、鴨志田理事、金子理事、高木理事（7 名）出席。内容は以下のとおりです。

1. 理事会を 原則として 毎月第 3 日曜日午前中 定期開催とすること
2. 第一回定期大会について 日時：平成 20 年 3 月 23 日（日）  
内容：講演および活動報告
3. 今年度内（平成 20 年 3 月末まで）の今後の事業計画  
◇講座の開設  
◇毎月のニュース発行  
◇会員獲得もかねた論文発表の場としての広報活動のしくみ作り
4. その他（自己紹介など）

#### お知らせ その 1

☆====**第一回定期大会** 日程が決定しました====☆  
平成 20 年 3 月 23 日（日） 午前 10 時～17 時頃 諏訪市文化センター 第一集会室にて  
詳細はただ今検討中・・・次号で改めてご連絡いたしますので楽しみに！  
今から予定に入れておいていただければ幸いです。

#### お知らせ その 2

【重要】平成 19 年度会費徴収につきまして  
発起人以外の方＝総会以降の新規会員さんの会費は平成 20 年度分からいただきます。  
（1 月 20 日 理事会決議事項）1 月 20 日開催の理事会のご報告は次号にて

### あなたのご意見をお寄せ下さいませ

事務局では『諏訪湖クラブニュース』が会員相互の有意義な情報交換手段となりますよう、会員の皆様とともに丁寧に作り上げていきたいと思っております。つきましては、皆さんの建設的なご意見をどしどしお寄せ下さい。こんな情報・記事をご載せてもらいたい、ここが知りたい などなどお手紙、電話、FAX、E-mail をお待ちしております。また、こちらから 投稿のお願いをさせていただくこともあるかと思います。その折にはご協力いただけますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

企画・編集・発行 諏訪湖クラブ事務局

〒392-0017 諏訪市城南二丁目 2362

TEL/FAX 0266-58-0490 E-mail e-suwa-info@lake.gr.jp



諏訪湖クラブニュース No. 1